

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 もあな児童デイサービス

保護者等数(児童数)

7名(9名)

回収数

10 割合 100%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	5			1	・未回答1	蜜にならないよう活動内容によっては部屋を分けたり、庭で活動したりと工夫しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	5	1		1	・全体の人数が分からない。	・現在9名の職員が在籍し基準以上の数の職員を配置し、保育士や作業療法士、有資格者も配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4			3	・見学の時の1回しか見えていないので分かりません。	・階段や段差があり、十分なバリアフリーとは言えませんが介助が必要な場合は2名以上の職員が介助を行えるようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7					
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	7					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6			1		ガイドラインの内容に基づいて個別活動や集団活動のプログラムが立案されています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	6	1				・運動、コグトレ、制作、SST等、その他いろいろな内容のプログラムを取り入れています。また休校日は課外活動も行っております。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	2	1	・同じ事業所との交流はあるので問題はないと思います。	・今後コロナの状況を見ながら参加を予定したいと思います。
適切な 支援の 提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	7					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	7					
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	5		2		・送迎時に色々聞くことも出来るので今のところは必要ない。	・保護者から相談がある際には、その都度助言や提案をしていますが、今後は親子で参加できるイベントやペアレント・トレーニングを予定していきたいです。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	4	1	2		・相談員等を含めてのモニタリングがあるので、その時に聞いたりできる。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	3	3			・コロナが落ち着きましたら、保護者会の開催を予定していきたいです。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	7					
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	7						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	3	2		2		・HUGにて活動概要や行事予定を発信しています。またInstagramを令和4年11月に開設し活動の様子を発信しています。 ・自己評価表はホームページにて掲載しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	7					
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	5			2		・事業所内でも提示しております。今後は保護者へ周知、説明ができるようスケジュール表やおたよりを通して共有していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	4			3		・年2回、消防署職員を呼んで火災・災害の避難訓練を実施しています。 ・保護者へ周知できるよう、今後は避難訓練後に、HUGやおたよりを通して訓練の様子を伝えていきます。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	7				・毎回帰りはご機嫌で楽しそうに通っています。	・今後も子ども達を楽しむことができるよう行事や活動に取り組んでいきます。
	23	事業所の支援に満足している	7					・事業所として今後も成長し、ご家族や子ども達のニーズにお応えできるよう努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。